

秋季高校野球東北地区大会

光星決勝へセンバツ有力



決勝進出を決め、喜ぶ八戸学院光星高ナインら
14日、盛岡市のきたぎんボールパーク

第78回秋季東北地区高校野球大会は14日、盛岡市のきたぎんボールパークで準決勝が行われ、青森第1代表の八戸学院光星が福島第1代表の聖光学院を7-0で下し、2年ぶりの決勝進出を決めた。兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開かれる来春の選抜大会(センバツ)を巡っては、東北地区に与えられた出場校の一般枠が3となっており、2年ぶりの出場が有力となった。

【12ページに詳報】

八学光星は初回、北口晃大の犠飛で先制。七回には新谷翔磨が走者一掃の3点適時三塁打を放って突き放した。北口は無四球完封で勝利投手となった。

15日は休養日。16日は同会場で、岩手第1代表の花巻東との決勝に臨む。(千葉達也)